

膣内フローラ検査結果

検査ID:REG-V-0023

検査結果解析日：2022/12/20

判定結果：C

膣内フローラはラクトバチルスが多い状態が良いと言われています。ラクトバチルスから出る乳酸は女性の膣やデリケートゾーンを酸性にして、外部の雑菌から守っています。ラクトバチルスは90%以上の割合がベストと言われています。ラクトバチルスの減少は感染症などの原因になりますので対策しましょう。

ラクトバチルス 90%以上がベスト

ラクトバチルス	クリスパタス	—
ラクトバチルス	イナーズ	—
ラクトバチルス	ガセリ	3.57%
ラクトバチルス	ジェンセイ	—
その他		
ラクトバチルス		4.66%

細菌性膣症リスク細菌 0%がベスト

ガードネレラ	バギナリス	89.75%
ラクノスピラ	BVAB1	—
アトポビウム	バギナエ	—
ストレプトコッカス	アンギノーサス	—
ウレアプラズマ	パルバム	—
その他		0.23%

ビフィズス菌

本来酸素があると生きられない
病原性細菌を抑えられる可能性はあるが、着床への影響は不明

ビフィドバクテリウム	ブレーベ	—
ビフィドバクテリウム	デンティアウム	—
その他		
ビフィドバクテリウム		—

性感染症リスク細菌 0%がベスト

クラミジア	トラコマチス	—
ナイセリア	ゴノレエ	—

NOTES

あなたは膣内細菌の環境は芳しく無く、細菌性膣炎リスク細菌が8割以上の割合で検出されています。

膣内の健康のためにラクトバチルス属を増やす必要があります。

身体の状態を整えるためにも腸内環境も改善しましょう。